

地域活性化フィールドワークin中通り

地域づくり活動のノウハウや経験談、リアルな悩みなど、身近な取組の現場見学やワークショップを通して学びます。

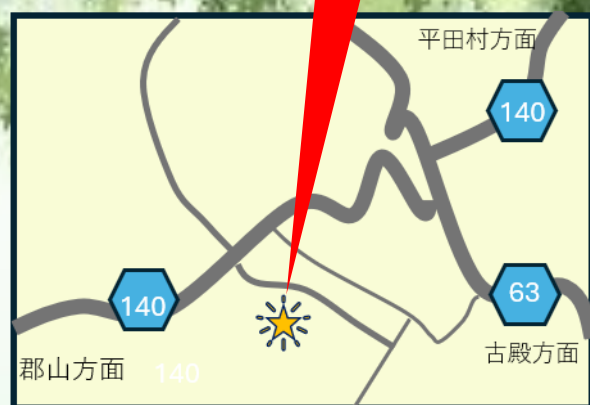
地域づくりを“もう一步”進めるヒントや、新たな仲間・想いを共有できる仲間がきっと見るかるはず！あなたも一緒に地域づくりについて考えてみませんか！？

開催日時 8/27 木 10:45～15:30
2026

ひとくらす<旧石川町立中谷第二小学校>

場所 ひとくらす
<旧石川町立中谷第二小学校>
(石川郡石川町中田字八又396-1)

定員 30名程度
(職業、年齢等問いません。)



プログラム

- 10:45～ >地域づくりの取組紹介・見学 @ひとくらす施設内
12:00～ >ランチ ★お弁当を手配します。
※お弁当代(お一人1,000円)は当日集金します。
※昼食持参も可能ですので、参加申込みの際にお知らせください。
13:00～ >レクチャー&ワークショップ
(講師：宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一郎 教授)
15:30 >解散

参加無料！

こんな方に
オススメです！

- ☒ 町内会活動などに取り組んでいる方
- ☒ 地域を今より楽しくしていきたい方
- ☒ 地域づくり活動に興味はあるけどハードルを感じている方
- ☒ 新しいアイデアや仲間とのつながりをつくりたい方
- ☒ 他の地域の活動事例を学びたい方



人と地域の新しい“つながり”を見つけませんか！？

お申し込みはこちら(締切8月19日(水))



講師 & 見学先 紹介

講師

国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授

石井 大一郎 氏



<プロフィール>

国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授。コミュニティ政策学会関東研究支部支部長。慶應義塾大学政策・メディア研究科博士課程修了。博士（政策・メディア）。

建築設計事務所を経て、インド・中国を旅する。その後、中間支援NPOの理事兼事務局として15年間従事。2011年東日本大震災後は、岩手県大槌町、福島県二本松市などで復興支援事業に5年ほど関わる。2016年より現職。大学教員の傍ら、栃木県や福島県、神奈川県を中心に新しいまちづくり組織の立ち上げ支援や、地域交流拠点づくりなどに取り組んでいる。また、2022年より地域デザインセンター地域防災部長を務める。

一級建築士。専門社会調査士。

<福島県との関わり>

- ・福島県阿武隈地域振興協議会事業
「あぶくまづくり塾」講師（令和4年度～）
- ・二本松市集落支援事業
「対話によるまちづくり講座」講師（令和6年度）等

見学先

ひとくらす



旧石川町立中谷第二小学校をリノベーションし、2021年にオープンした自然環境活用型地域交流施設。施設のテーマは「火」と「暮らし」。火を囲んで人々が集い、語り合ってきたかつての営みになぞらえ、この場所に再び多くの人が集い・学び・体験できる場になることを目指している。施設内では、自然やスポーツ、料理など、さまざまな体験・学習プログラムを実施している。

設立・運営は「一般社団法人ひとくらす」が担っており、これまでに廃校を活用した農業・林業体験イベントや、移住や地域の未来について考える廃校サミットなど、多様な地域づくりの取組を展開している。



案内人

一般社団法人ひとくらす代表理事

三森 孝浩 氏

<代表理事 三森 孝浩 氏の「思い」と「ひとくらす」>

古来より「火」は、暮らしを支える大切な存在であった。明かりを灯し、身体を温め、食を豊かにするだけでなく、炎のゆらぎや木の燃える音、香りは、私たちの心を穏やかにしてくれる。そして、火のまわりには自然と人が集まり、語らいが生まれ、人と人とのつながりが育まれてきた。便利になった現代の暮らしの中で、いつの間にか遠ざかってしまった「火を囲む時間」。炎を眺めながら過ごすひとときは、家族や仲間との会話を生み、日々の暮らしに小さなゆとりを与えてくれる。

「ひとくらす」は、かつて多くの子どもたちの声でにぎわった学校を活用し、この場所に再び人が集い、交流が生まれる場をつくっている。

火を囲み、人が集い、心が通う。かつて当たり前だった豊かな時間を、今の暮らしに届けたい。そんな代表理事 三森孝浩氏の思いが、この施設にはあふれている。